

# 令和3年度

## 神楽公民館地域フォーラム開催結果

### 公民館地域フォーラムとは？

地域や利用者の皆様に、公民館の事業や運営などへの理解を深めていただくこと、そして皆様の意向を公民館運営に生かすため、自由に話し合い、共に考える集まりです。

### <概要>

日時 令和3年12月9日（木）13時30分～15時00分  
場所 神楽公民館 講座室  
参加者 6人（公民館利用者）  
進行 神楽公民館長

### <フォーラムの進め方>

#### ～第1部 公民館からの説明～

公民館の組織、利用状況、事業実績と計画、登録団体数、前年度と比較した利用者数などについて説明し、ご意見、ご質問を受けました。また、生涯学習活動団体が日頃の学習成果を地域などへ還元する「公民館クラブ事業」について、説明しました。



## ～第2部 意見交換～

「公民館事業と地域課題等について」意見交換しました。

### <ご意見等>

・百寿大学に参加しているが、従来は学生同士がふれあい（共に体験や経験を通しての学び）によって認め合い、支え合い、助け合うことが常であったが、新型コロナの影響で休講が長びくことで、会う機会が激減し、感染対策等の社会環境の変化、学生の家族間（夫婦間、親子間、孫間）各人との考えの違い等から家族に指摘され公民館に来館することすら困難な話を複数聞いている。

・人とふれあうことができる講座や各活動に参加したいができなかったり、長引く3密回避を理由に人と会って話すことがおっくうになってしまった人もいる。

・町内会活動についても、清掃活動等に出てくる人、コロナを警戒して出てこない人もおり、個人の自由ではあるが、町内会の各行事名に面白くなるような、楽しそうなキャッチフレーズを募集するなどして、会員が目標を共有し、人が集まって活動する際に笑顔で活動できればと思う。

・公民館の利用者数は令和元年度と令和2年度を比較してもコロナの影響で激減しているが、館内がわくわくするような魅力ある展示方法を考えてみたり、講座の参加者が少なくても、各分野の講座の種類を少なくすることなくコロナ禍でも楽しく参加できる講座に知恵を絞るべきと思う。

・百寿学生や各サークルには、様々な活動や体験をしている人がおり講師にふさわしい人もいるので、各講座やカリキュラムに活用しても良いかと思う。

・こんな時期だからこそ、笑いや楽しさに繋がる講座や、コロナの状況を見ながら屋外活動や軽スポーツなどで共に体を動かし良い関係を作ることも必要と思う。

・他市町村からの転入者もいるので、「旭川の文化・歴史」や「施設見学」等の講座で魅力を発信し、地域の活性化に繋げてほしい。

・人間は十人十色、千差万別で思想も異なるが、話し合ってお互いを理解していくことが大事。学習意欲や社会参加したい人はいるので、沙龙的な話し合うコミュニケーションの場を作り、地域に還元する取り組みも検討してほしい。

貴重なご意見、ご提言をいただき、誠にありがとうございました。

皆様のご意見につきましては、神楽公民館の運営や事業活動に反映させるよう努めてまいります。

今後とも、神楽公民館運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。